

## 研究情報の公開（オプトアウト）

研究実施機関：広島国際大学

試料・情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は、下記問合せ・相談等の連絡先までご連絡ください。

提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

研究課題名	キサンチン酸化還元酵素阻害剤投与患者における抗がん剤起因性口内炎の発症状況に関する後方視的カルテ調査
研究実施予定期間	2026年7月1日～2027年3月31日
研究実施責任者	所属：薬学部 職階：教授 氏名：田山剛崇
研究の目的・意義	この研究の目的は、痛風などの治療に使われる薬が、抗がん剤の副作用でよく起こる「口内炎」を減らせるかどうかを調べることです。副作用を減らす新しい方法を考えていくことを目的としています。
対象となる方（対象期間）	2020年1月1日から2025年12月31日までの5年間に中国労災病院で抗がん剤治療を受けられた患者様の診療記録をもとに、お薬の内容や検査結果などを分析します。
研究方法 使用する試料・情報の項目	中国労災病院の電子カルテより、以下の情報について調査を行います。 性別、年齢、身長、体重、薬の情報（高尿酸血症治療薬、抗腫瘍薬）、採血検査結果（血清尿酸値、血清クレアチニン値）、口腔内の状態
試料・情報の管理責任者	所属：薬学部 職階：教授 氏名：田山剛崇
個人情報の保護について	取得した診療情報は、氏名や住所、生年月日などの個人を特定できる情報をすべて削除し、匿名化処理を行った上で厳重に管理・保管されます。 研究成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定されることは一切ありません。
問合せ・相談等の連絡先	連絡先担当者名：田山剛崇 電話番号：0823-73-8297 メールアドレス：y-tayama@hiroko-u.ac.jp